

「東京2020オリンピック・パラリンピック」まであと2年!

## 「パラリンピック」と「かわさきパラムーブメント」

川崎市は、「東京2020オリンピック・パラリンピック」に向けて、2017(平成29)年3月、イギリスの代表チームによる事前キャンプを受け入れる契約を、横浜市や慶應義塾大学とともに行いました。2020年には、オリンピック・パラリンピックに出場するイギリスの選手をはじめ、さまざまなバックグラウンドを持つ外国人観光客なども川崎市や神奈川県内を訪れるでしょう。その準備を、今から始めませんか。

### 「パラリンピック」って?

パラリンピックは、障がいのあるトップアスリートが出場できるスポーツの祭典で、4年に一度、オリンピック競技大会の終了後に同じ場所で開催されています。夏季22競技、冬季6競技はそれぞれ、出場対象となる障がいの種類や、程度により分かれています。

※最初は、車椅子を利用する選手のための大会だったので、paraplegia(脊髄損傷者)とOlympicsとの造語として名づけられた。現在は「もう一つのオリンピック」という意味で、parallel(平行の)+Olympics(オリンピック)と解釈されている。

### 「パラリンピック」はどのように始まった?

1948年、イギリス人医師ルードウィッヒ・グットマン博士の提唱によって、病院内で開かれた車いす使用者によるアーチェリーの競技会が起源です。第2次世界大戦で負傷した兵士たちのリハビリの一環として行われたこの大会は回を重ね、1952年に国際大会になりました。

「東京オリンピック・パラリンピック」はいつ?  
2020年8月25日～9月6日

### 「東京2020」のパラリンピック正式競技は?

22競技の開催が予定されていて、バドミントンとテコンドーが新競技として採用されます。

アーチェリー、陸上競技、バドミントン、ボッチャ、カヌー、自転車競技、馬術、5人制サッカー、ゴールボール、柔道、パワーリフティング、ボート、射撃、シットイングバレーボール、水泳、卓球、テコンドー、トライアスロン、車いすバスケットボール、車いすフェンシング、ウィルチェアラグビー、車いすテニス

### 「東京2020」で、イギリスの選手はいつ、川崎のどこに来る?

#### オリンピック代表チーム

期間: 2020年7月3日～8月5日(34日間)

場所: 等々力陸上競技場……陸上競技・サッカー・7人制ラグビー

#### パラリンピック代表チーム

期間: 2020年8月6日～8月29日(24日間)

場所: 等々力陸上競技場……陸上競技

カルッツかわさき……バドミントン・ボッチャ・卓球・ウィルチェアラグビー・車いすフェンシング

富士通スタジアム川崎……アーチェリー・5人制サッカー

### 「かわさきパラムーブメント」

川崎市では、東京2020オリンピック・パラリンピック大会の開催を契機として、特にパラリンピックに重点を置き、人々の意識や社会環境のバリアを取り除き、誰もが社会参加できる環境を創出することを理念として、誰もが自分らしく暮らし、自己実現を目指す地域づくりのために「かわさきパラムーブメント」の取組を推進しています。

具体的には、児童を対象とした参加型の障がい者スポーツ体験講座の実施(「パラスポーツやってみるキャラバン」)や駅・道路などのバリアフリー化の推進などに取組んでいきます。

(川崎市 市民文化局オリンピック・パラリンピック推進室)



◀「パラスポーツやってみるキャラバン」より  
(川崎市オリンピック・パラリンピック推進室提供)



### 「パラトライアスロン」について聞いてみました

「東京2020」の正式競技でもある「パラトライアスロン」で、世界を目指す選手を支える富川先生に専修大学・生田キャンパスでお話を伺いました。



とみかわ まさみつ  
富川 理充 先生  
専修大学商学部教授  
(公社)日本トライアスロン連合(JTU)  
パラリンピック対策チームリーダー

### 「パラトライアスロン」について教えてください。

「パラトライアスロン」は、スイム(水泳)0.75km、バイク(自転車)20km、ラン(陸上)5kmの3種目を連続して行い、総距離25.75kmの合計タイムを競います。また、スイムからバイク、バイクからランに移り変わる「トランジション」にかかった時間も合計タイムに含まれるため、用具の着脱をいかにスムーズに、かつ確実に行えるかも重要です。

障がいの種類と程度でクラス分けがあり、クラスごとに競技を行い、順位を競います。障がいの種類によって、「シットイング(座位)」「スタンディング(立位)」「ブラインド(視覚障がい)」の3つに大きく分けられ、各々がさらに2~4つに分かれています。一人では競技が困難と認められた選手に限り、トランジションを手助けする「ハンドラー」を1名までつけることができます。

### 「パラトライアスロン」の魅力は何ですか。

私は学生時代競泳をしていて、その後トライアスロンをしています。3種目の競技というところがチャレンジであり魅力ですね。3種目すべてがうまくいく、というのはなかなかなくて、次はどうすればよいかといつも考えます。パラトライアスロンは特に、選手それぞれの得意種目によって順位の変動が大きく、最後まで目が離せません。

### 「パラトライアスロン」は「東京2020」正式競技ですね。

「パラトライアスロン」は、2016年のリオ大会からパラリンピック正式競技になりました。現在の競技人口は世界で6~700人。欧米やキルギス、ブラジルなどにも選手がいて、退役軍人なども多いです。クラスにもよりますが、女子はアメリカが、男子はヨーロッパ勢が強いですね。

パラリンピック出場にもかわかるシリーズ戦は世界各地で行われ、日本からも遠征します。5月12日には、その一つの「2018ITU世界トライアスロンシリーズ横浜大会」がありました。翌日には一般の部のレースも開催され、日本人選手が36人参加しました。

### 国外遠征で気がつくことは

身の回りの「バリアフリー」などは、日本の方が整備されていると感じます。ただ、競技会場などでちょっと手伝ってほしいとき、海外の方が周りの人に気軽に頼める雰囲気があります。障がいがあるから専門の人や係でないといえなく、またはできない、ではなくて、みんな普段から交流していて、必要ならば自然に手を貸すという感じ。日本はきちんとしすぎて、障がいがある人もない人も、お互いにハードルを上げている気がします。

また、海外の選手は、「プロアスリート」のように競技中心の生活をしている選手もいます。日本の選手も遠征先でその姿勢に刺激を受けています。

### 「東京2020」に期待するものは?

「東京2020」をきっかけに、障がいのある方や選手が制限なくスポーツを楽しめることが当たり前になってほしいです。スポーツはもともと楽しむもの。いろんな人に参加してほしい。

そして、もっと多くの人に「パラトライアスロン」を、実際の会場で生で観戦し、応援してもらいたいです。選手たちの表情や体の動き、バイクなどの競技用具や義手・義足などの補装具、そのすべてに魅了されると思います。毎年秋に開催されている「川崎港トライアスロンin東扇島」(川崎区)には、パラトライアスロン選手も参加しています。

富川先生、ご協力ありがとうございました。パラトライアスロン選手の国内外での活躍を応援しています!

(取材・文:協会・交流事業課 広報担当)



#### 関連参考サイト

HP「かわさきパラムーブメント」 <http://www.city.kawasaki.jp/2020olypara/index.html>  
HP「東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会」 <https://tokyo2020.org/jp/>  
HP「公益社団法人 日本トライアスロン連合オフィシャルサイト」 <http://www.jtu.or.jp/>  
HP「公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会」 <http://www.jsad.or.jp/>

#### 参考文献

「かたん! パラトライアスロンガイド」(発行:公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会)  
「よくわかる障がい者スポーツ 種目・ルールから支える人びとまで」(発行:株式会社PHP研究所発行、監修者:藤田紀昭)  
「みんなで楽しむ! 障害者スポーツ ③「障害者スポーツってなんだろう?」」(発行:株式会社学習研究社、発行人:荒木勝彦)